

遮熱性舗装の現地実証実験計画書(案)

1. 実験名称

遮熱性舗装の現地実証実験

2. 目 的

遮熱性舗装の性能ならびに体感を含めた効果を確認するため、現地に施工された遮熱性舗装からコア採取を行い、主に温度低減効果を確認するための実験を行うもの。また、遮熱性舗装を施した駐車場で体感性能を確認するため、舗装面上部の気温を計測するもの。

上記で得られたデータを用いて、当社での遮熱性舗装の要求性能設定のための基礎資料ならびに施工管理基準制定のための知見を得ることを目的とする。

3. 概 要

3-1 場 所

実験の実施場所は各社、下表のいずれかの場所とし、実験内容は同一の内容とする。なお、各社ごとの実験場所は、当方より別途通知するものとする。

番号	名 称	住 所
1	新東名掛川PA(仮称)予定地 内 仮設駐車場	静岡県 掛川市 倉真四区
2	新東名浜北IC(仮称)予定地 内 仮設駐車場	静岡県 浜松市 浜北区中瀬

3-2 期 間

平成22年4月～平成22年12月頃

※実験開始は、参加者との調整により決定するものとし、終了期間は現時点での予定

3-3 参加社数

10社程度(応募者多数の場合は、遮熱性舗装の施工実績数量により選定する)

3-4 規 模

1社あたり施工面積 約40㎡

3-5 実施体制

実験参加社は、中日本高速道路株式会社で整備した仮設駐車場(表層は高機能舗装Ⅰ型を予定)に各社保有技術の遮熱性舗装を施工するものとする。

今回募集する遮熱性舗装は、あらかじめ当社で施工した舗装面への施工となるため、塗布型、もしくは充填型の工法を想定している。また参加社において性能、仕様の異なる複数の製品技術を有する場合、実験で使用する製品については、当社と調整のうえ決定するものとする。

中日本高速道路株式会社は、施工された遮熱性舗装面から室内試験を行うためのコア採取を行い、そのコアにて遮熱性舗装の性能確認試験を行うものとする。室内試験は、3回程度を計画している。（施工直後、半年後、10ヶ月後）

また、遮熱性舗装と未施工舗装面との路温比較のため、遮熱性舗装施工部（代表箇所1箇所）と未施工箇所2箇所の路温測定を常時実施し、モニタリングするとともに、体感温度を確認するため、舗装面から一定の高さでの外気温を測定する計画である。

上記実験実施にあたり、実験実施のための調整、室内試験、モニタリング、外気温測定、取りまとめ等については、当社グループ会社の中日本ハイウェイエンジニアリング東京株式会社が行う。

3-6 提出資料

実験参加社は、実験実施に先立ち、以下の書類を提出するものとする。

①実験実施申請書（別紙-1）

②遮熱性舗装施工手順書 ※

※施工手順書に記載する項目例を下記に示す。

- | | | |
|-----|---------|---------------------------------------|
| (1) | 施工概要 | |
| (2) | 施工組織表 | 現場責任者や施工を行う会社名等を記載 |
| (3) | 安全管理 | |
| (4) | 使用機材 | 施工時に必要な機械があれば記入（搬出入車両のみは不要） |
| (5) | 主要材料 | 各社規定の標準施工数量がわかるもの |
| (6) | 施工方法 | 施工に要する人員、ステップ、施工時間等がわかるもの |
| (7) | 緊急時連絡体制 | |
| (8) | 施工管理体制 | 各社独自に品質管理等を行う場合は、記載する |
| (9) | 添付資料 | 製品パンフレット、実験箇所での施工を予定している製品の遮熱性能がわかる資料 |

4. 実験に要する費用

本実験に際して、中日本高速道路株式会社と実験参加社間での費用の請求は行わないものとする。

なお、実験に関する作業分担は下表のとおりとする。

番号	項 目	作 業 主 体
1	実験箇所の舗装面整備	中日本高速道路
2	遮熱性舗装施工	実験参加社
3	施工時立会い	実験参加社及び中日本高速道路
4	室内試験（コア採取含む）	中日本高速道路
5	モニタリング、外気温測定	中日本高速道路

6	データ整理、分析	中日本高速道路
7	遮熱性舗装部の撤去	中日本高速道路

※上表以外に作業分担が生じた場合には、中日本高速道路と実験参加社間で協議して定めるものとする。また、表内の中日本高速道路には、中日本ハイウェイエンジニアリング東京を含むものとする。

5. 実験で得られたデータ等の取扱

本実験で得られた遮熱性舗装の性能等のデータについては、当社の技術基準制定に用いるものとし、社名等を特定した外部公表は行わないものとする。ただし、当社試験により得られたデータについて、実験参加各社へ確認のための問合せ等を行う場合がある。

6. 当社実施機関、窓口等

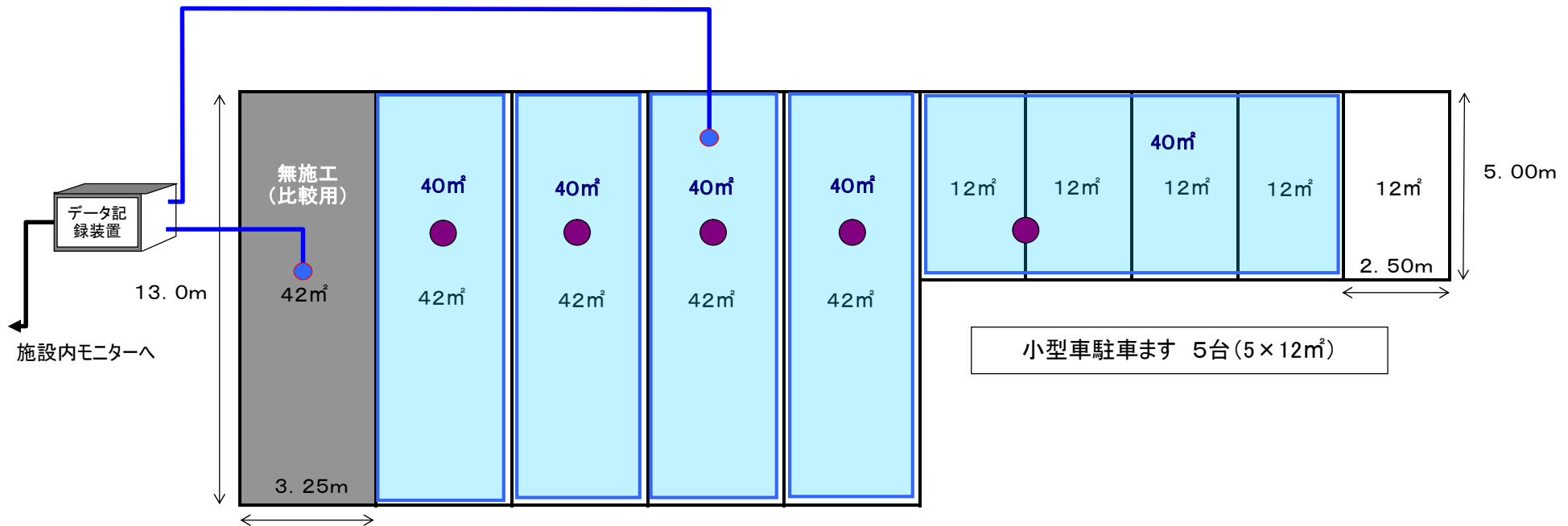
本実験の公募に関する窓口は、中日本高速道路株式会社 企画本部 技術開発部 技術開発チームとする。

7. 本実験に関する留意事項

- ・本実験への参加ならび実験結果により、参加者に不利益を与えるものではありません。
- ・実験参加社及び製品について、当社の事業での使用について約束するものではありません。
- ・実験で得られた技術的知見については、製品名等を特定しない範囲で社内外の論文等に執筆する可能性があります。
- ・本計画書の内容については、実験開始後、予告なしに変更する場合があります。

以 上

仮設駐車場 遮熱性舗装実験配置イメージ図



大型車駐車ます 5台 (5 × 42m²)

小型車駐車ます 5台 (5 × 12m²)

NEXCO側で実施

- 埋設型温度センサー (エンジ東京設置)
- 温度低減効果確認用コア削孔
- データ記録装置までの配線 (エンジ東京設置)
-  NEXCOモニタリング用データ記録装置